

かほく市社会福祉協議会 広報誌

社協だより

2020 No. 42

みんなで築く地域福祉のまちづくり



ブラインドサッカー体験

金津小学校4年生が
ツエーゲン金沢BFC (ブラインドフットボールクラブ)
の指導のもとブラインドサッカーを初めて
体験しました!



内容

- 2 かほく市社会福祉大会・石川県社会福祉大会（報告）
- 3 高校生の取材報告！ボランティアグループ紹介「カスパール人形劇団ポチポチ」
- 4 高校生のボランティア取材報告！「防災について」
- 5 高校生のボランティア取材報告！「新型コロナウイルス感染予防について」
- 6 聴覚障がい者対象生活教室「交通安全教室&Net119緊急通報システム説明会」
- 6 みんな元気で輝いています！（団体の活動を紹介）
- 7 民生委員・児童委員情報「活動事例紹介」
- 8 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の紹介
- 8 歳末たすけあい募金にご協力をお願いします





福祉のために尽力されました

第17回かほく市社会福祉大会

10月29日(木)に七塚健康福祉センターにおいて、永年にわたり市内の社会福祉に功労のある皆さまを表彰しました。

かほく市社会福祉協議会会長表彰 22名 2団体

障害関係(身体)

武田 栄治

〃

小泉 敏昭

障害関係(知的)

九良賀野 佳代子

老人クラブ関係

小村ひろ子

〃

今本 守茂

母子寡婦関係

遠田 勝良

ボランティア関係

山口 和子

〃

多々見 武

〃

北井 政夫

〃

西谷 秀子

〃

櫻井 和子

〃

中村 妙子

〃

喜多西 静枝

〃

泉谷工 悦子

〃

紺谷 悦子

〔順不同、敬称略〕

ボランティア関係
(団体)

かほくおはなし
ボランティア
やまんば

〃

舞踊
「康翠の会」

社会福祉施設役職員

和田 奈未

〃

松田 芳子

〃

別宗 誠

〃

免田 浩一

〃

森 裕美

〃

尾山 充子

〃

清水佐 知子



かほく市生活学校連絡会のフードドライブ活動に協力

報告

かほく市生活学校連絡会が、かほく市社会福祉大会の開催にあわせて、家庭で眠っている食品を寄贈していただき福祉団体などに届ける、フードドライブ活動を行いました。寄せられた食品は、市内の高齢や障がいのある方々が生活するグループホームに届けられました。かほく市社会福祉協議会では、この活動のつなぎ役として協力しました。



地域の方々からの食品寄贈の様子



フードドライブ活動の様子

石川県社会福祉大会

10月27日(火)に第69回石川県社会福祉大会が、県内福祉関係者参加のもと開催され、かほく市からは次の福祉関係者が表彰を受けられました。

石川県知事表彰 11名

社会福祉事業従事者

久保田 茂美

〃

新甫 直久

〃

岩脇 久美

〃

前田 和美

〃

高岡 好美

〃

浅野 敦子

〃

河内 美知代

〃

塩谷 啓子

〃

細井 工三子

〃

北村 邦子

〃

小山 幸子

石川県社会福祉協議会会長表彰 14名

社会福祉事業従事者

渡部 優美

〃

長藤 佳子

〃

清水 雅美

〃

石川 美智子

〃

竹中 由美子

〃

大澤 卓也

〃

宝達 理恵

社会福祉事業関係団体役員等

蔵谷 富男

〃

辰島 敏子

〃

岡本 静井

ボランティア活動者

北坂 敏子

〃

井口 り子

〃

岡本 房美

〃

森田 登志子

〃

〔順不同、敬称略〕

かほく市高校生ボランティアサークルの取材報告！ ボランティアグループ紹介

カスパール人形劇団ポチポチ



劇団からのメッセージ

「人形を飾っておくより使つて命を吹き込んでほしい」という言葉をきっかけに始まった人形劇団です。このドイツ独特の人形を一人でも多くの人に見てもらえると嬉しいです。また、興味のある方、一緒にやってみませんか？ 団員募集中です。お問い合わせはかほく市社会福祉協議会まで。

代表 森田紀代美



カスパール人形劇団ポチポチはカスパール人形劇を中央図書館や児童施設、また大きな舞台でも行っているグループです。近所の人たち数人で組んだグループで、プロではなく素人にしか出せない温かさを大切にしています。機会があればみなさんも是非観に行つてはいかがでしょうか。

劇団の方に質問してみました！

- Q カスパール人形とは？
ドイツ発祥の古い人形のひとつひとつが手作りです。
- Q 特徴や魅力は何ですか？
昔はリアルな見た目だったけど、最近では親しみやすさからアニメ風な見た目に変わってきています。日本にはない独特さとそれぞれの人形に個性があり世界にひとつだけのところが魅力です。
- Q 物語はどれくらいあるんですか？
物語は全てオリジナルで、劇団員が作っています。今まで約15作品披露しました。嬉しかったことは何ですか？
見ている人たちから反応が返ってくることです。
- Q 工夫している点は何ですか？
劇を披露して反応が悪かったところを手直しして次に活かしています。手の動きだけで役の感情が伝わるように心がけています。
- Q 大変なことは何ですか？
20分ぐらい手を上げ続けるといけないことと、一人一人個性があり、それぞれに合った喋り方がないといけないので大変です。



取材感想

今回の取材で初めてカスパール人形について知り、とてもいい機会がたどり着きました。この取材が緑の私たちが参加させてもらいました。感情を込めたり、声の高さをえたりするのが難しく、とても緊張しましたが、三人で言うセリフでは、声の重なりや声質などを工夫して必死に頑張りました。難しく教えたけど、みなさん優しく出たので、とても楽しんで来たので、ポチポチの機会に地域の人達との交流をこれからも大切にしたいです！



取材メンバー

- ・ 曾原七海
- ・ 一三舞桜
- ・ 梶梨花

新型コロナウイルス 感染予防について

取材先

おきの内科医院：沖野院長

感染症予防

マスク、消毒、手洗いの適切な使用方法

マスクは顔との隙間をできるだけ作らないこと、外側を触らないことが大切！消毒は食事の前後にすると良い！（アルコール消毒をし過ぎると手が乾燥してしまう為、敏感な方は石鹸や流水でしっかりと洗いまししょう）手洗いは石鹸を使って時間をかけて洗いまししょう！帰宅後すぐの手洗いは必須です！もしくは帰って直ぐにお風呂やシャワーに入るとより効果的！

飲食時の注意

食事中、マスクを外して会話することが一番の飛沫感染拡大の原因だそうです！食事中の会話は避けましょう。人と会話をしている時は必ずマスクをして会話をしましょう。先生いわく「会話＋密閉空間＋長時間滞在はリスクが高い」でした。

通学時の心がけ

どうしても通学の時間帯は電車やバスは密になるので、マスクをしていても大声でのおしゃべりや、周りの距離が取れる場合は距離を取ることが心がけましょう！乗車前後の消毒も忘れずに！

インフルエンザとの同時流行

インフルエンザ予防接種について

効果は半年ほど続くので、早めに接種したからと言って流行時に効果が薄れている心配はないようです。



災害時の行動

私たちがすべきこととは

通常の災害時用品の準備に加えてマスクや消毒なども備えておきましょう！また避難の仕方も再度考え直してみましよう。例えば在宅避難が可能な場合は慌てて避難所に行くのではなく、まずは自宅待機しましょう（密を避けることにも繋がります）しかし避難が必要な場合には速やかに避難しましょう。

先生から一言

一番大切なのは規則正しい生活をすることです。パランスのとれた食事、十分な睡眠、適度な運動を心がけることが一番の予防策です。コロナで感染予防をすることによって他の感染症予防にも繋がります。加えて手洗い、うがい、マスク、消毒にも気を使いましょう。また、過剰に心配しすぎることよくありません。まずは自分出来ることから行動しましょう！



最後に...

私たちのまわりにも無症状の人がたくさんいるかもしれせん。そして高齢者は重症化しやすい傾向にあります。大切な人や自分を守るために、もう一度普段の生活を見直すきっかけとなれば嬉しいですね。

取材感想

取材をとおして、自分身の行動をあらためて見直すことができました。特に食事の時間は注意をし、日常でも友達のおしゃべりが楽しくて距離が近くなりがちですが、今は自制をすることが必要だと感じました。また不安になりすぎてもコロナうつにならないためにも、メディア等の情報を自分自身で制限することも必要であるとわかりました。最近少し気が緩んでいた自分たちがいたので、あらためて見直し、過剰に恐れず、このコロナウイルスと向き合っていくためにも新しい生活様式を身につけていきたいと思えます。



取材メンバー

- 平下愛実
- 稲本美優
- 福井桃果
- 小泉恵美奈



交通安全教室ならびに
Net119緊急通報システム説明会



10月23日(金)、かほく市在住の聴覚障がい者を対象に交通安全教室、「Net119緊急通報システム」説明会を開催しました。津幡警察署交通課の指導のもと、交通安全に関するパンフレットやDVDを使用して歩行者・自転車使用者の交通ルールを確認し、その後、サイクルシミュレータを使用して自転車運転時の危険予測体験を行いました。交通安全教室の後、「Net119緊急通報システム」の説明会を行いました。このシステムは、聴覚・言語障害等を理由に電話・音声を使用して緊急通報することが出来ない方がファクシミリやメール、スマホアプリを使用して、救助を要請できるというものです。参加者の中には、事故にあった際に、このシステムを使用して救急車を呼び救助された方がおり、「もっと多くの聴覚障がい者に知ってほしい」と話していました。

楽しく健康づくり

9月23日、石川県脳卒中リハビリテーション協会事務局のみなさんと交流会を行いました。保健師による感染症予防講座・すこやか体操の後、輪投げ大会を行いました。



9月2日県知事杯
グランドゴルフ大会予選大会

コロナ禍で行事を中止せざるを得ない状況が続き、気分も憂鬱になりがちでしたが、感染予防対策を徹底し、秩序を守り、互いに気遣い、健康に楽しむ方法に関係機関と協議し開催。10月14日県知事杯開会式では、「健康寿命を延ばしましょう」と谷本知事が挨拶されました。



リハビリ
友の会

老人
クラブ

団体の活動を紹介

かほく市社会福祉協議会は、各福祉団体の活動がきめ細かく推進できるように支援を行っています。

みんな元気で輝いています！

みんせい

民生委員
児童委員

じどう

情報

ご存知ですか 民生委員・児童委員



民生委員・児童委員は、地域住民の立場にたって地域の福祉を担っています。地域を見守り、地域住民の身近な相談相手として専門機関へのつなぎ役となり活動しています。

具体的な活動（一例）

- 70歳以上の一人暮らし高齢者を定期的に訪問します。
- 70歳以上の二人暮らし高齢者を把握します。
- 市役所や社協から依頼を受け、気になる世帯を訪問し状況を確認します。
- 小中学校と連携し、世代間交流をすすめます。
- 区長や地域福祉推進員と連携し活動します。
- 各種研修会に参加し、見聞を深め識見の向上に努めます。



民生委員児童委員活動事例紹介

事例1 世代間交流の橋渡し

小・中学校の生徒が作成した絵葉書を、日ごろ見守り訪問している一人暮らし高齢者のお宅へお配りしました。
コロナ禍で、人との関わりが少なくなっているため、小・中学生の優しい心遣いが届き、地域のつながりが深まることを願いました。



7月31日宇ノ気中学校JRC委員から民生委員へ託された暑中お見舞いの絵葉書

事例2 地域のつなぎ役

ケアマネジャーを経由して、耳が不自由な方から、区・町会に関係する相談を受け、町会へのつなぎ役と内容をわかりやく伝えるなどの援助をしました。
世帯を日ごろから気にかけて、出入りしているケアマネジャー等支援者と顔の見える関係性があったからこそ、スムーズに問題解決しました。

事例3 関係機関への協力

毎年12月の歳末たすけあい運動では、かほく市共同募金会・かほく市社会福祉協議会の依頼を受け、援助を必要とする方たちが明るいお正月を迎えることができるよう歳末見舞金や歳末慰問品をお届けしています。



生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の紹介

みなさんが住み慣れた地域で自分らしく
暮らしていけるような地域づくりを

生活支援コーディネーターがお手伝いします。

●みなさまの地域活動に参加させて頂くこともありますので、よろしくお願いいたします。

地域資源・社会資源の把握

地域の支え合い活動を把握
します。

活動の場・担い手の発掘

地域での困りごとと地域で
できることをつなげるお手
伝いをします。



生活支援ニーズの把握・共有

普段の生活で気になるなや困
ったなを確認して地域のこれ
からを共に考えます。

困りごとに対するサービス 情報の提供

地域にとって必要な情報をお
伝えします。

お問い合わせ：かほく市社会福祉協議会（いきいきステーション内）担当：宮崎 TEL076-285-2004

共同募金 情報

歳末たすけあい募金にご協力お願いします



10月1日から「赤い羽根共同募金」運動が実施されてい
ます。また、12月1日からは「歳末たすけあい募金」運動
が始まりました。

「歳末たすけあい募金」は、支援を必要とされているかほく市内の
ご家庭、施設を利用されている方、障がいのある方や子供たちのた
めに役立てられます。

みなさまのあたたかい善意をお願いします。



お問い合わせ 石川県共同募金会かほく市共同募金委員会（かほく市社会福祉協議会内）TEL：076-285-8885

あたたかいご芳志ありがとうございました。令和2年7月11日～令和2年11月15日受付分

たくさんの方から福祉向上にとご寄附をいただきました。みなさまからの寄附金は、地域福祉の向上を
目的に社会福祉協議会が推進する社会福祉事業に活用させていただきます。（順不同）

※社会福祉協議会への寄附金は、所得税・住民税の控除対象になります。

● 市内匿名 1名

次の方からプルタブの収集にご協力いただきました。

- かほく市立河北台中学校様 ● 駒井 幾代様

ほか、匿名の市民のみなさまから、使用済み切手、使用済みインクカートリッジの収集にご協力いただきました。

発行・編集 社会福祉法人かほく市社会福祉協議会 〒929-1173 かほく市遠塚口52番地10



<http://www.kahoku-shakyo.or.jp/> TEL(076)285-8885 FAX(076)285-2049